

みんなの声

1年生の皆さん、中学校はどうか。まだまだ緊張（きんちょう）していることでしょう。きっと、来週の5日間で、だいぶ慣れてくるはずです。野田小学校ではない学校から入学した皆さん、新しい学級、新しい学校はどうか。来週からは、どんどんいろいろな生徒や先生と話すことで、人間関係をつくっていきましょう。1年生全員が、笑顔で生き生きと生活してくれることを願っています。

2年生の皆さん、新しい学級はどうか。担任の先生が代わった人もいるでしょう。学級は、自分たちでつくっていくものです。ぜひ、一人一人にとって、居心地（いごち）のいい学級にしてください。

3年生の皆さん、今までとは意識が違うのではないのでしょうか。いよいよ3年生になったかという思いがあるのではないですか。何だか2年生のときとは、顔つきが違うように感じます。

今年度の野田中学校のスローガンは、「声を届けよう」です。生徒の皆さん、一人一人の声が聞きたいのです。それは、授業中であったり、学級であったり、部活動であったりします。生徒会活動もそうです。校歌をはじめとした歌声もそうです。

そして、何よりも大切な声が、あいさつです。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」は、学校生活を支えるものであり、人間関係をつくり上げていく土台となるものです。

昨年度までは、校舎内での「こんにちは」が特によかったように思います。「さようなら」もわるくありませんでした。今年度は、朝からさわやかな「おはようございます」がたくさん聞こえることを期待しています。

皆さんの声の中には、相談の声も含まれています。悩んだり、困ったりしたときには、先生方に相談してください。ぜひ声を届けてください。先生方には、「話を聞ってくれる先生」になってくださいとお願いしてあります。野田中学校は、「話を聞ってくれる学校」を目指します。

4月からは、ようやくマスクをとっての生活が始まりました。換気をしたり、向かい合わないようにしたり、距離（きょり）をとったりと、気をつけることは、まだまだあります。しかし、声を届けやすくなったのは、間違いありません。どの学年も、どの生徒も、どんどん声を出していきましょう。

“みんなの声”が、学校生活をよりよいものにしていくことにつながります。“みんなの声”が、お互いを成長させることになるでしょう。皆さんの声に大きな期待をしています。